

祥しょう

雲うん

閣かく

たより vol.55



あけましておめでとうございます。

今年も宜しくお願い致します。

祥雲閣では椅子とテーブルがある立礼茶室で四季折々の美しい庭園を眺めながら、抹茶や煎茶、四季の美しさを形や色に込めている作られた和菓子を気軽に楽しめます。心を癒すひとときを祥雲閣でお過ごし下さい。



立礼（りゅうれい）茶室

和室とは違った雰囲気の中で、正座が難しい方や外国の方にも気軽にお茶に親しんでいただけます。

・抹茶

軽やかなのど越しの中にさわやかな苦みが味わえます。茶葉の栄養も丸ごと摂取できます。



・煎茶

低温のお湯で独特の甘味とうま味成分を抽出した一煎目、程よい渋味と香りにさっぱりとした後味の二煎目を味わえます。



「季節の菓子」

～ 花びら餅 ～

祥雲閣では新年のお菓子として、花びら餅をお出ししています。花びら餅は、明治時代に裏千家の初釜で使われるようになり、全国の和菓子屋でも作られるようになりました。白い餅や求肥にピンク色の薄い餅と白味噌餡を置き、甘く煮たごぼうをのせて半月型に包んだ菓子です。

平安時代に行われていた健康と長寿を願う「歯固めの儀式」に由来し、押鮎に見立てたごぼうと雑煮に見立てた白味噌餡と餅が使われています。※諸説あります。

大崎市祥雲閣

令和5年 12月 25日発行

〒989-6105

宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号

TEL・FAX 0229-24-3385

季節の伝統行事 お正月

日本には昔から伝わる伝統的な風習に中国などから伝わった慣習が加わって、様々な年中行事があります。お正月もその一つです。鏡餅や門松、おせち料理など用意して農耕の神様である年神様に無事感謝し、新年の幸せと豊作を祈る行事です。しっかり準備をして年神様と幸せを呼び込みましょう。

・正月飾り

しめ飾りや門松は年神様を家にお迎えするための目印です。



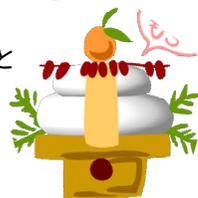
・大掃除

大掃除は平安時代から行われていた煤払いに由来していると言われます。家の煤や汚れを払い、きれいな家で年神様をお迎えします。



・餅つき

神様が宿る丸い鏡に見立てて、神様に捧げるお餅を鏡餅と呼ぶようになり、年神様が宿ると言われています。年明け一月十一日に鏡開きをします。



・お年玉

鏡開きで年神様の宿ったお餅を割り、家族に分け与えたのが始まりと言われます。



年神様は正月飾りを焼く「どんと祭」が終わると帰っていき、お正月が終わります。 ※諸説あります。

カレンダー

※ 休館日、○は煎茶提供日です。

2024.1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	⑥					1	2	③						1	②
7	8	9	10	11	12	⑬	4	5	6	7	8	9	⑩	3	4	5	6	7	8	⑨
14	15	16	17	18	19	⑳	11	12	13	14	15	16	⑰	10	11	12	13	14	15	⑱
21	22	23	24	25	26	㉑	18	19	20	21	22	23	㉒	17	18	19	20	21	22	㉓
28	29	30	31				25	26	27	28	29			24	25	26	27	28	29	⑳
														31						

祥雲閣は、茶道をはじめ、箏、仕舞・謡、日本舞踊等の発表会やお稽古にご利用いただけます。貸館をご希望の方は下記にお問い合わせ下さい。

所在地 大崎市古川福沼一丁目2-2

電話 0229-24-3385

交通 JR古川駅から徒歩約20分

東北自動車道古川ICより車で約10分

駐車場 有

休館日 年末年始(12月29日~1月3日)

月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)

入館料 無料

呈茶の場合は抹茶・煎茶に

菓子がついて500円

